

関市文化会館 第272回市民の劇場関連企画

狂言ワークショップ

狂言って何？
むずかしい？
おもしろい？



とき:平成31年4月10日(水)
開場:午後6時 開演:午後6時30分

ところ:関市文化会館
小ホール
(関市桜本町2丁目30番地1)

定員:60名

※入場無料(事前配布の整理券が必要)
整理券がなくなり次第配布を終了します。
整理券配布開始:3月19日(火)
整理券配布場所:関市文化課
(関市文化会館事務所内)
整理券は1人2枚まで
(配布時に参加者の方のお名前を伺います。)

第272回市民の劇場

「新作狂言 鮎

～野村万作・野村萬斎～」

池澤夏樹 作 野村萬斎 演出/補綴
国立能楽堂委嘱作品

日にち:5月6日(月・休)

開場:午後1時30分 開演:午後2時

チケット:全指定席

S席 一般 4,000円、高校生以下 2,000円

A席 一般 3,000円、高校生以下 1,500円

発売開始:3月29日(金)

おなかの底から声を出して、からだを大きく使って
表現する『狂言』

5月6日「新作狂言 鮎」に出演する狂言師のふたり
が狂言の魅力や所作などを解説します。狂言を
体感するまたとない機会をお見逃しなく

講師



中村修一 (なかむら しゅういち) 氏 狂言師

1989年生。野村万作に師事。慶応義塾大学法学部卒業。能楽協会
会員。9歳で入門後、幼少より舞台に立ち、『三番叟』『奈須与市
語』を披く。全国各地の狂言ワークショップで講師を勤めるほか、
早稲田大学、東京女子大学、共立女子大学の狂言サークルを指導し
ている。



内藤連 (ないとう れん) 氏 狂言師

1986年生。野村万作に師事。成城大学経済学部卒業。国立能楽
堂・能楽三役第八期研修修了。能楽協会会員。これまでに『奈須与
市語』、『三番叟』を披く。全国各地の狂言ワークショップで講師
を勤めるほか、東京大学、お茶の水女子大学、成城大学の狂言サー
クルを指導している。

主催:関市・国立能楽堂

〈問合せ先〉 関市協働推進部文化課
☎0575-24-6455

関市桜本町2丁目30番地1

URL <http://www.city.seki.lg.jp/>